

様式第1(2)

特別地域(特別保護地区)内木竹の伐採許可申請書

自然公園法第20条(第21条)第3項の規定により 国定公園の特別地域(特別保護地区)内における木竹の伐採の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の氏名(押印又は署名)及び住所
 (法人にあっては、名称、住所及び)
 代表者の氏名(押印又は署名)

(あて先) 秋田県知事

目	的	
場	所	
林 況	林種及び樹種	
	林 齡	
	森林面積	
	総蓄積(a)	
施 行 方 法	伐採種別	
	伐採樹種	
	伐採面積	
	平均樹齡	
	平均胸高直径	
	伐採材積(b)	
	伐採材積歩合(b/a)	%
	関連行為の概要	
予 定 日	着手	年 月 日
	完了	年 月 日
備	考	

(備考)

1 添付図面

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺1:5,000以上の概況図及び天然色写真
- (3) その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

2 注意

- (1) 申請文の「 国定公園」の箇所には当該国定公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- (3) 「林種及び樹種」欄には、針葉樹林、広葉樹林、混交林の別及び天然林、人工林の別並びに主な樹種を括弧書で記入すること。
- (4) 「伐採種別」欄には、皆伐、単木択伐、塊状択伐等の別を記入すること。
- (5) 「関連行為の概要」欄には、索道、林道、貯木場の設置等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (6) 「伐採跡地の取扱」欄には、伐採後の植栽計画（年次、樹種、施行方法等）等を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (7) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況
 - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - ウ 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
- (8) 森林施業以外の目的で申請する場合には、「林況」のかわりに「行為地及びその付近の状況」を記載する。

また、「施行方法」については「伐採樹種」「伐採面積」「関連行為の概要」「伐採跡地の取扱」を記載することで足りるものとする。
- (9) 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。